

事業内容のご紹介

# 道路管理技術委員会

道路を常時良好な状態に保全し適切に活用するために調査および研究をするほか、道路災害等が発生または発生するおそれがあるときに、迅速かつ的確に対応することを目的として設置しています。

## 委員会の業務

- ・ 道路管理技術について長期的視野からの総合的な検討
- ・ 道路に求められる多様なニーズに応じた道路機能の充実を図り、道路ストックを常時良好な状態に保全し適切に活用するため、道路、トンネル、橋梁、斜面等の健全度判定などの検討
- ・ 豪雨、豪雪、暴風、洪水、地震、津波等による道路災害に迅速かつ的確に対応するための方策についての検討
- ・ 路面の陥没、構造物の変状、橋梁の破損および老朽化、交通事故等の緊急事態に迅速かつ的確に対応するための方策についての検討

## 組織と構成

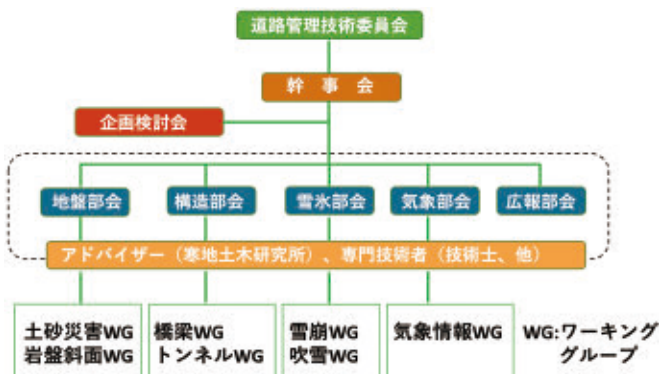
道路管理技術委員会では、研究機関(アドバイザー)と専門技術者を中心として構成する五つの部会を設置。

各部会では各々の活動テーマを設定し、調査および研究を進展。

年に2回開催される委員会において、途中経過または成果報告を行い、様々な分野の学識者やアドバイザーによって活発な協議が行われ、その結果を踏まえて定期的に活動報告書として取りまとめている。

当センターでは、これら一連の活動を円滑に進めるための事務局運営を担当しております。

## 委員会組織図



## 一委員会の活動事例紹介

気象部会では、道路維持管理に役立つ知識の向上を目的として、分かり易い気象解説動画を作成しました。「線状降水帯」「爆弾低気圧」「北海道の大雨パターン」「地形性降雨」「集中豪雨」これら五つの解説動画は当センターのホームページ <https://rmec.or.jp>より視聴が可能となっておりますので、是非ご覧ください。

スマートフォン視聴用  
QRコード→



動画「線状降水帯」



動画「地形性降雨」



動画「北海道の大雨パターン」

